

2006年11月11日

## 日本現象学・社会科学会報 第71号

日本現象学・社会科学会 事務局  
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1  
早稲田大学 社会科学部 周藤研究室内  
Tel/Fax: 03-3203-6308 (直通)  
E-mail: ssuto@waseda.jp

### 1. 今年度年次大会について

今年度年次大会を、来る12月2日(土)・3日(日)の両日、早稲田大学文学部(戸山キャンパス)にて開催いたします。会員各位をはじめ、多数のみなさまのご参加をお願い申し上げます。

#### 【会場のご案内】

早稲田大学文学部(戸山キャンパス)

所在地: 東京都新宿区戸山1-24-1

交通: 地下鉄 東京メトロ 東西線 早稲田駅 下車、徒歩3分

大会会場: 第一研究棟(33号館) 2階 第1会議室

会員控室: 第一研究棟(33号館) 2階 第2会議室

委員会室: 第二研究棟(39号館) 3階 2322 社会学専修室

シンポジウム打合せ室: 第二研究棟(39号館) 3階 2322 社会学専修室

※12月3日(日)は、転部試験の実施のため、戸山キャンパスへの入構に制限があります。戸山キャンパス正門入口で「日本現象学・社会科学会大会」へのご参加の旨、お申し出ください。なお、入口には、スタッフがおりますので、ご案内させていただきます。

※大学およびその周辺については、同封の案内図をご参照ください。

#### \*一般報告でご報告の皆様へ

配布資料は40部程度、各自でご用意頂きますようお願い致します。

### 2. 会費納入のお願い

今年度の会費をまだご納入いただけていない会員の方には、郵便振替の払込用紙を同封させていただいておりますので、ご面倒でもお振り込みくださいますようお願いいたします。年会費は、一般2,000円、学生1,000円となっております。行き違いでご納入いただきました場合には、失礼をお許しください。なお、大会時に会場の受付でも会費の納入を承っております。

以上

# 日本現象学・社会科学会 第23回大会プログラム

会場：早稲田大学 文学部（戸山キャンパス） 第一研究棟（33号館） 2階 第1会議室

## 【第1日：12月2日（土）】

13:00 受付開始

13:30～15:00 一般報告1 司会：張江 洋直（稚内北星学園大学）

13:30～14:15 「A・シュッツの行為論における時間構成の問題  
——生活世界的時間の解明に向けて——」 飯田 卓（早稲田大学）

14:15～15:00 「〈在日同士の関係〉と異邦人感覚——物語論の視角から」  
郭 基煥（愛知大学）

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 一般報告2 司会：青山 治城（神田外語大学）

15:15～16:00 「ヒュームにおける「ふり」をする理性——ヒューム価値实在論解釈への一視角」  
九鬼 一人（岡山商科大学）

16:00～16:45 「吃音・アナーキズム・国家——大杉栄における「社会」をめぐる——」  
渡辺 克典（名古屋大学）

16:45～17:00 休憩

17:00～18:00 特別報告「『ルーマン／社会の理論の革命』刊行に寄せて」

司会：丸山 徳次（龍谷大学）

「操作的な閉じと観察——ルーマンの自己言及的システムの理論の検討」

長岡 克行（東京経済大学）

18:30～ 懇親会（会場：Little Dining せきはら（TEL:03-3202-0402）、会費：4,000円）

## 【第2日：12月3日（日）】

10:15 受付開始

10:30～12:00 一般報告3 司会：矢田部圭介（武蔵大学）

10:30～11:15 「非正規雇用という選択——パート主婦たちが語る家族と仕事——」  
徳久美生子（武蔵大学）

11:15～12:00 「社会学における制度論——メルロ＝ポンティとの「交差」から——」  
清水 淳志（慶應義塾大学）

12:00～13:30 委員会（第二研究棟（39号館）3階2322社会学専修室）

13:30～14:00 シンポジウム打合せ（第二研究棟（39号館）3階2322社会学専修室）

13:30～14:00 総会（第一研究棟（33号館）2階 第1会議室）

14:00～17:00 シンポジウム「健康」

司会：水谷 雅彦（京都大学）・周藤 真也（早稲田大学）

報告

「公衆衛生の倫理学と健康」 児玉 聡（東京大学）

「現代社会における「健康の科学」」 柄本三代子（東京国際大学）

「親密圏における暴力とトラウマが「健康」の概念に問いかけるもの」  
宮地 尚子（一橋大学）

ディスカッション